

神樹の会会報

No. 22

平成2年12月20日

発行所：神樹の会

発行人：牧野一夫

本部事務所（六甲作業所内）
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎821-1533

六甲作業所、東部生活訓練所
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎821-1533

垂水作業所
〒655 神戸市垂水区星陵台4丁目4番45号 ☎782-9675

福祉の店「いたやど」
〒654 神戸市須磨区大黒町2丁目2-12 ☎733-2477

天与の恵晴・天の時・地の利・人の和に感謝

夜望の星

神樹の会 会長

牧野一夫

第十九回神樹の会のバザーも最高の成果をおさめて無事終了した。ヤレヤレ良かったと全身の緊張感が脱け落ちた。今年も過去十八回未だかつて経験したことのない不安感をいだいたからである。

たまたま天気予報によると好天に恵まれた十一月初旬の天候が四日と五日だけ雨天になっていった。前日までは予報なんかあてになるものかと思っていたが、三日の夕方から急に雲行きが怪しく、夜半にはとうとう本降りになり朝起きてみると雨はまだ降り続いていった。時々雲が薄れて小雨になるときもあったが、いつ止むとも思われない。今夜八時半からトラック七台分の荷物を友生・垂水両校の先生方や会員ら百五十名が人海作業で搬入する予定のことを思うと気が

が気になかった。雨よ止んでくれと祈る思いで空を眺めていた。雨は無情にもふつたり止んだり、時には音を立てて落ちる時もあった。もうどうにでもなれと横になったが神樹だけは雨音に集中していた。

幸いにも四時過ぎから雲も薄れ西の方が明るくなってきた。よかった、助かったと思ふと急に元気が出て予定よりも一時間も早くさんちかにつけた。ふしぎと見えず知らずの通行人までがにこやかに見えた。積荷はおかげで思いのほか順調に搬入された。若い人々のあふれるパワーに満ち足りた思いがあった。人の和の偉大さは当然としても背後にそれを支える天地自然の大きな恵みがあるような気がした。ふと見上げると夜空の雲間に美しい星が輝いていた。

おかげさまで過土最取高の売上達成



文化祭

校長先生のお話

お祝いの歌

友生養護学校三十五周年

地域とのふれあいを…謝恩バザー開催
池田 恵子

友生養護学校において十一月二十一日・二十二・二十三日の三日間、連帯と交流「つくるう・うたおう・手をつなごう」をテーマに、創立三十五周年記念文化祭が行われました。記念講演やマリンパフォーマンスなど盛りだくさんのプログラムの中、神樹の会販売部にバックアップしていただき、平素何かと本校の教育にご配慮ご支援頂いている近隣の方々には、はじめての試みとして謝恩バザーを開催致しました。予想以上に多くの方々にきて

サービス
明友

敷地 800㎡
述べ床面積 250㎡
鉄筋コンクリート造り
平屋建て

総事業費
91,987,850円

ワークホーム明友の付帯事業として上記のような地域交流ホームが平成3年4月にしあわせの村「ワークホーム明友」の南隣接地に御目見得する。主に在宅障害者のためのサービス事業が定員30名で計画されている。3月15日に引き渡し予定、4月中旬頃に竣工式である。尚、外構工事等に神戸市より多大の援助を頂いた。



友生養護学校
PTA会長

このゆびとへまれ...

「おはようございます。」「おはよう。」元気な笑顔で毎日が始まります。それぞれの能力にあった仕事を指導員のかまやかな配慮で分担されおしゃべりをしながらの作業が始まる。午後からは作業員のお好みの音楽をバックに流し、とても贅沢なムードで作業をしています。

親子共々感謝の毎日をごさせて頂いております。が、ふと老いを感じる時、何時までもこれでいいのかな？もし私が病気になるれば、死んだならこの

加納 悦子

子はどのようにして此処へ来れるだろう...ここでストップ、余儀なく在宅！幼ない頃から長期の施設の生活の付けを受けている現在、家庭的な温かさの大切さを充分に感じさせられています。

大きな福祉施設も必要と思いますが、大きな家に障害者が四・五人と世話をする人（専門的な知識と経験を持った人）が一精に、家庭的な雰囲気、お互い助け合い、尊重しあって暮らしていければと、そして、そこから通所もできればいいと思います。

街の一角にごくさりげなく、「福祉ホーム」が溶け込んでいる福祉社会を願いながら頑張っています。

（垂水作業所員 加納道代母親）

阪口さんの略歴

友生養護学校五十四年度卒
現、愛生園デイサービス在籍
土曜教室（機能訓練）通所
「いのちのふるえ」
「ささやかな木」他
著書

神樹の本のまわりで

阪口 穂治

- 一、 幸せをもとめる
親と子に
力合わせたひとつの輪
祈りは深く
愛と勇気とで築く
希望（のぞみ）
神樹の木のまわりで
- 二、 ひとりだちをねがう
若者に
力合わせたひとつの輪
時 重ねゆき
愛と勇気とで築く
あした
神樹の木のまわりで
- 三、 こぼれくる季節の
陽の光
力合わせたひとつの輪
思いはあふれて
愛と勇気とで築く
歩み
神樹の木のまわりで



表彰のご報告

九月二十八日神戸文化ホールに於て、平成二年度神戸市社会福祉大会が開催され、神樹の会からの推薦で、次の四人の方々が表彰を受けられました。

○市長表彰
牛村 和子様
（心身障害者自立援護功労者）

○社会福祉協議会理事長感謝状
大川 民子様（奉仕活動）
古川 四郎様（火曜教室送迎バス運転奉仕）
橋詰 智子様
（福祉の店いたやど永年勤続功労者）

また、星陵園実業委員会より推薦されていた鮫島ミツエ様、中島英子様、藤島友代子様が、それぞれ、市長表彰、社会福祉協議会理事長感謝状を受賞されました。

平成二年度 神樹の会
新年会のご案内

本年度の神樹の会新年会を下記の通りご案内申し上げますので多数ご参加下さい。

記

*日時 平成3年1月27日（日）
午後1時30分～4時頃

*場所 金龍閣 (Tel 221-3939)
(JR三宮駅南
神戸新聞会館7F)

*費用 4,000円

分かちあい助けられ 見まもらるる

神戸市立
幼・小・中高合わせて
百八十六校、会社・個
人三百七十六件、会
員賛助会員約八百人
の方々の協力を心よ
り感謝申し上げます。
バザーに関して下記の
ような言葉を頂きました。

神樹の会に幸
あれと 折る贈
は贈きて 集ま
る愛の心と心
(若宮幼 Mさん)

本年五月にうぶ
声をあげた花山小
Pにとって協力さ
せて頂いたことが
はじめての社会参
加となりました。
(花山小 Mさん)

年間の行事に
組み入れていま
す。これからも
頑張つて是非続
けてほしい。
(港島中 Fさん)

バザー前の諸準備、
当日それぞれの仕
事後の整理、どれも
大変なことと思いま
す。
(須磨区 Nさん)

福祉とは人と人
のつながり方がい
かに豊かであるとい
うことが基本だ
と思います。
神樹の会に思いを
馳せる方々の多い
こと。人々と共に
手をとりあつて、
ますますのびてゆ
かれることを祈り
ます。
(兵庫区 Yさん)

子供さんのお世
話をしながらバザ
ーにむけて精いつ
ぱい頑張つておら
れる姿に感激致し
ます。
(灘区 Mさん)

掘出し物に
目を細めて、
来年のバザー
をもう待つて
います。
(垂水区 Bさん)

母の心で神樹がめばえ
母の力で神樹がそだち
母の愛で神樹がしげる
(丸山小 Tさん)

売場は今日もお
母さん方の努力に
よつて、なごやか
な風景になってい
ます。
(垂水区 Tさん)

足りている
ものを出品し、ほしい
ものを買う、物々交換がで
きてありがたいです。
(垂水区 Yさん)

喜びの輪を広げ
る手伝いができて
喜びをかみしめる
鈴中
(鈴蘭台中 Iさん)

身体が不自由であつて
も「ごころ」の自由はい
つも輝いていてほしい。
私たちはずっと見守りつ
づけます。
(満ヶ森小 Yさん)

人生そのものが
神樹からの贈物で
あり試練だと考え
た時、生きること
のすばらしさをつ
くづく思います。
(満ヶ森小 Yさん)

各売場がよくわか
るようにつり札でも
していただけたら……
(花山小 Mさん)

大した協力も
できませんのに
いつもながらの
バザーの成果、
本当におめでと
うございます。
(長田区 Tさん)

年ごとにPTA
会員の意識が向上
し、神樹の会の定
着を感じています。
(桃山台中 Kさん)

福永先生から障
害者のお話しを伺
い、協力させて頂
いてることが意
義深いことと喜ん
でいます。
(楠幼稚園 Nさん)

十年来、耳に
していた神樹の
会、役員をして
はじめて真実を
知りました。
(本山幼 Kさん)

日常に役に立っ
ものが多かつた。
人が多すぎて探す
ものが安かつた。
(垂水区 Yさん)

一人一人の小さな気持
が大きな山を動かすこと
を実感しました。
(平野中 Mさん)

お母さま方の
苦勞が良く分か
ります。子供さん
方のお幸せを折り
ながら会場を後に
しました。
(西宮 Sさん)

買物に行か
せていただきました。
たくさんの方で買う人も売
る人も大変だなと思いま
した。もう少し場所によ
りがあれば……。これからも
頑張つて下さい。
(楠Nさん、港島中Fさん)

第19回 バザー 収支決算

収入の部		支出の部	
第1日目売上	4,303,328	会場設営費	317,500
第2日目売上	3,062,291	通信費	129,435
会場募金	15,255	事務費	13,050
寄付金	1,551,984	文書印刷費	62,000
		手芸材料費	71,129
		植札及梱包費	42,281
		交通費	157,087
		雑費	342,029
計	8,932,858	計	1,134,511
		差引収益	7,798,347円

初めてバザーに参
加して緊張感でいっ
ぱいでしたが、会場
は熱気とパワーで満
ち溢れ、皆さんの努
力と連帯感が印象的
でした。
(垂水養小一母親)

川岸 隆子

あとかき

多数の方々のご援助で本
年のバザーも無事に終える
ことができたありがとうございます。
今号はバザーの
感想を協力下さった方々よ
り頂戴しました。この会報
が会員皆様の相互理解を深
める一助になればと願つて
おります。ご投稿に感謝！
(池田 中野
塚本 武蔵 宮脇)